

2018年第4回ABAC（ポートモレスビー）会議ニュースリリース【仮訳】

ポートモレスビー

2018年11月15日

通商摩擦の解決とAPEC地域の生活水準向上に向けた域内協力の推進

アジア太平洋地域のビジネス界のシニアリーダー達は、今週のパプアニューギニアにおけるAPEC首脳会合に先立つ会合で、現下のAPECの参加国・地域の上に横たわる貿易摩擦が地域の持続的繁栄に及ぼすリスクについて深い懸念を表明した。

本日リリースされたAPEC首脳に宛てた年次報告書において、APECビジネス諮問委員会（ABAC：APEC Business Advisory Council）の委員たちは、国際貿易体制の統合性を引き続き支持すること、アジア太平洋自由貿易圏（FTAAP：Free Trade Area of the Asia Pacific）の最終的実現につながる行動にコミットすること、市民社会と産業界との対話を深めて貿易自由化の恩恵について理解を得ることを要請した。ABACは、低・中所得層の実質所得が拡大することを通じて、貿易の恩恵がより広く国・地域に裨益するような補完的政策を政府が進めることを要望した。

「より緊密な経済統合とWTOを含めたルールに基づく貿易体制は、過去30年以上にもわたりわれわれが達成してきた繁栄の共有を支えてきた」とABAC議長のデイビッド・トゥーア氏は語った。「しかしながら、これらの体制と構造は今日ビジネスが行われている実態に追従できないものとなっており、この体制を現代化するためのマルチラテラル（多国間）での試みには、現在の貿易・経済のリアリティを反映させることが必要となっている。」

加えてABACは、保護主義への傾斜トレンドならびに経済統合の恩恵の上に及ぼされ得る有害な影響に、すべてのAPEC参加国・地域が立ち向かうよう呼びかけた。ABACが南カリフォルニア大学のマーシャル経営大学院に委託した調査報告書によれば、貿易とグローバル化は、零細・中小企業が国際取引に従事するなど、未だかつて前例の無かったような機会創出を含め、あらゆる規模のビジネスにとって地理的制約を取り払ってきた。

「今年の提言書において、われわれはグローバル・ルールに基づいた貿易体制の価値、ならびにFTAAPを推進することの価値へのわれわれの支持についてAPEC首脳に対し強いメッセージを発した。これらは、われわれの地域が、継ぎ目無く活力に溢れ、強靱で、持続可能で、地域経済統合がもたらす機会と恩恵を、誰しもが平等に享受することができる場所とするための基盤となるものである。」とトゥーア氏は語り、「今週この後開催される首脳との対話において、この目的に資するべく、われわれは如何にして政府を支援することができるか」について議論したい」とした。

ABACの首脳に宛てたコア・メッセージは、デジタル時代をフル活用することの重要性を強調するものである。デジタル・イノベーション革命にまつわる地域社会の懸念の声を認識しつつも、適切な政策設定と官民による協力が整えば、デジタル経済は前例なき進化の機会を提供することが明白である。これらのメッセージは、ロイヤル・メルボルン工科大学(RMIT)との協力で完成した調査においても裏付けられている。

「すなわちそれは、未来に備えた労働力の育成であり、科学・技術・工学・数学（STEM：science, technology, engineering and mathematics）系教育への投資であり、万人に手が届く手頃なブロードバンド接続サービスのための効果的なインフラ投資、データの流れ・プライバシー・セキュリティを確保するための適正な政策決定である。しかも取り残される国・地域を出さずに進めなければならない」とトゥーア氏は述べた。

零細・中小企業と女性の活躍推進も主要課題であるとし、「零細・中小企業（女性経営者によるものも含め）が、国内事業であれ国際的事業であれ、その潜在力を、特にデジタル経済においてフルに発揮できることが極めて重要である。それにはスキル訓練や市場情報、金融へのアクセス、電子商取引やデジタル経済等にかかる更なる能力構築や、構造的障害や非関税障壁などの貿易障壁の解消などが求められる。指導的役割における多様化を含め、平等な経済参画を可能ならしめるには産業界と一般社会の双方における意識改革が極めて重要である。これらのニーズに対応しなければ、われわれにとって真に包摂的で持続可能な成長は覚束ないであろう」と結んだ。

ABACの活動は、すべての人々が繁栄する包摂的な社会を地域に建設しようという願いによって駆られている。この地域のビジネス界は、安定した、豊かなアジア太平洋地域を確保するため各政府と連携することを約束している。トゥーア氏は言う。「われわれの提言は、継ぎ目のない、活気に溢れ、強靱で、包摂的で持続可能な地域の実現にフォーカスした、野心的なポスト2020年APECビジョンを強く支持している。」

以上